

「Grand Line」

1 年次通信



岩手県立盛岡第三高等学校 1 年次

令和 7 年 7 月 2 5 日(金)発行 Vol. 1 0



三高マスコット「トナンくん」

進路講演会の振り返りだよ

された意図は何ですか？

- 3 日本の大学進学率について、講演者はどのような現状を指摘し、他国と比較して何が異なる点を強調していますか？
- 4 共通テストの出題形式が受験生にとって「苦しい」と講演者が述べる主な理由は何ですか？
- 5 東北大学が国公立大学の中で唯一選ばれた「国際卓越研究大学」という通称について、その意義をどのように説明していますか？
- 6 私立大学の合格者のうち、一般試験の前にすでに合格が決まっている割合はどのくらいだと指摘していますか？
- 7 アメリカの大学入試で求められる「人生の構想力」とは具体的にどのような自己分析能力を指しますか？
- 8 「Dr. Smith」のクイズは、参加者のどのような「思い込み」を試すことを意図していましたか？
- 9 彼が「なぜ勉強するのか」という問いに対して提示した、最も重要な答えは何ですか？
- 10 彼が考える「うまくいく人」の特徴として、最初に挙げるものは何ですか？

鵬 63 回生のみなさん、航海は今日で 1 0 9 日目、残り 9 5 1 日です。年次通信 Vol.10 は 7 月 23 日（水）1 校時に行われた進路講演会「あなたは一度しかない自分の人生をどう生きようと考えていますか」（講師：阿部淳先生）の振り返りです。阿部淳先生は英語科教員として岩手の英語教育を牽引したほか、進学指導の御経験がとても豊富な先生でもいらっしゃいます。今回の講演会も阿部先生の御経験が凝縮された、密度が高い内容だったと思います。講演会で学んだことを是非今後の生活や学習に活かしていきましょう。

以下は進路講演会の録音データを振り返り用に NotebookLM でクイズ形式にしたものです。



Google が提供している Gemini を用いた AI リサーチアシスタント。ソースとなる文章（PDF など）、ウェブサイトのアドレス、動画、スライドなどをアップロードすると、それに基づいて Gemini が要約・翻訳・問題集作成などを行い、Gemini に対してチャットで説明を求めることができる。また、「音声概要」機能も搭載しており、ドキュメントの内容を会話形式のポッドキャストのような形式で要約してくれる。

「未来を切り拓くための思考と行動」

この学習ガイドは、阿部淳先生の講演に関する主要な概念と提言を深く理解することを目的としています。

クイズ（10 問、各 2～3 文で回答）

- 1 阿部淳氏は、私たちが選択する際に、しばしば自分自身で選んだかのように錯覚してしまう要因として何を挙げていますか？
- 2 ガンジーの言葉「明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学びなさい。」が引用

クイズ解答キー

- 1 彼は、慣れたもの、やり慣れたもの、聞き慣れたもの、あるいは親がいつも言っていることによって、自分自身で選んでいるかのように感じてしまう選択の可能性を指摘しています。
- 2 この言葉は、人生がいつ終わるかわからない不確実性の中で、一日一日を大切に生きること、長期的な視点を持って学び続けることの重要性を伝えるために引用されました。
- 3 彼は、日本の大学進学率が約 58%と、アメリカ（88%）や韓国（95%）と比較して高くないことを指摘し、日本人が皆大学に進学しているという思い込みを否定しています。
- 4 共通テストの出題形式が苦しい理由は、その基本的な考え方が「思考力」を問うことにあり、具体的な定義がないまま問題文が長文化しているため、文章を読むのが苦手な受験生にとって非常に負担が大きいと述べています。
- 5 東北大学が選ばれた「国際卓越研究大学」は、国から多額の研究費が投入されることを意味し、東大や京大でも選ばれていないこの制度が東北大学の人気の高まりにつながっていると説明しています。

- 6 私立大学の合格者のうち、総合型選抜と学校推薦型選抜を合わせると、約 6 割が一般試験の前に合格が決定していると講演者は指摘しています。
- 7 「人生の構想力」とは、自分とは何か（自己分析）、好きなことや得意なこと、高校での努力、将来の目標など、自身の内面や経験を深く掘り下げて分析する能力を指します。
- 8 「Dr. Smith」のクイズは、聞き手の「医者とは男性であるべきだ」という性別に関する固定観念や無意識のバイアス（確認バイアス）を試すことを意図していました。
- 9 彼が「なぜ勉強するのか」という問いに対して提示した最も重要な答えは、「幸せになるため」であると述べています。
- 10 彼が考える「うまくいく人」の最初の特徴は、「自分はうまくいくと決めている」ことです。成功への第一歩として、まず自分自身が成功を信じるのが重要だと強調しています。

エッセイ形式の質問（回答不要）

- 1 彼は、共通テストの出題傾向や英語の難易度について具体的に触れていますが、これらの情報が受験生にとってどのような意味を持ち、どのように対応すべきだと考えますか。自身の考察を加えて論じなさい。
- 2 「明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学びなさい。」というガンジーの言葉は、講演全体を通してどのように解釈され、聴衆の人生や学習に対する姿勢にどのような影響を与えることを意図していると考えられますか。
- 3 「Dr. Smith」のクイズを通じて彼が指摘した「確認バイアス」は、私たちの日常生活や社会において、どのような形で現れ、どのような影響を与えていると考えられますか。具体例を挙げて考察しなさい。
- 4 彼は、日本の若者の自己肯定感の低さについて言及し、その原因として「大したことややってない可能性」と「挑戦することの重要性」を挙げています。これらの指摘を踏まえ、自己肯定感を高めるために個人や社会ができることについてあなたの意見を述べなさい。
- 5 講演の終盤で、「なぜ勉強するのか」という問いに対し「幸せになるため」という答えが提示されました。この「幸せ」の定義は多岐にわたるものですが、彼が示唆する「誰かのために生きる」という考え方と、「自分はうまくいくと決める」という考え方を結びつけ、あなた自身の「幸せな人生」のビジョンについて論じなさい。

キータームの用語集

- 確認バイアス (Confirmation Bias): 自分の持っている先入観や仮説を肯定するために、自分にとって都合の良い情報ばかりを集めてしまう傾向。講演中の「鈴木先生」のクイズで言及された。
- 人生の構想力: アメリカの大学入試で求められる能力の一つで、自己分析を通じて、自分の好き嫌い、得意不得意、高校での努力、将来の目標などを明確にすること。
- 共通テスト: 日本の大学入学共通テストのことで、従来のセンター試験に代わり、思考力を問う問題が出題される傾向が強まった。
- 国際卓越研究大学: 文部科学省が選定する、国際的な研究力強化を目指す大学の通称。講演では東北大学が日本で唯一選ばれたと述べられている。
- 指定校推薦: 大学が特定の高校に対して推薦枠を設ける入試制度。
- 総合型選抜: 学力だけでなく、小論文、面接、活動報告書などを総合的に評価して合否を判定する入試制度。旧 AO 入試。
- 学校推薦型選抜: 高校からの推薦に基づいて出願する入試制度。学力に加え、人物評価も重視される。
- 自己肯定感: 自分自身の存在価値を認め、肯定的に捉える感情。講演では日本の若者の自己肯定感が低いことが指摘された。
- 自己効力感: ある状況において、目標達成のために必要な行動をうまく実行できるという信念。講演では「うまくいくと決める」とことと関連付けられている。
- メンタルショート: 受験などプレッシャーのかかる状況下で、精神的な動揺や集中力の低下により、実力を発揮できない状態。講演では受験におけるメンタルの重要性が強調された。
- 諦める贅沢: 講演者が繰り返し言及した概念で、困難な状況で安易に諦めることは、次の選択肢がある恵まれた状況にある者の「贅沢」であるという意味。諦めずに挑戦することの重要性を説いている。
- 行動すること: 講演者が「したい」という願望だけでなく、具体的な行動に移すことの重要性を強調する言葉。
- 先生を使うこと: 受験勉強や自己成長において、教師や指導者の知識や経験を積極的に活用することの勧め。
- 気合 (氣勢): 講演の終盤で、気分や意識を変えることによって、物事が好転する可能性があるという意図で使われた言葉。ただし、それだけで全てがうまくいくわけではないと補足している。